



ロータリー:
変化をもたらす

会報



頑張れ!多摩!

2018. 04. 18 第1268回例会 No. 28-32 2018. 04. 25発行

司会 SAA・親睦委員 小坂 一郎
◎点鐘 会長 田崎 博実

今日はあいにくの雨でしたが、雨あがりましたね。今頃は七十二候で「虹始見（にじはじめてあらわる）」と言うのだそうです。単純に、雨上がりに虹が見える季節となりましたという事で、本日も雨上がりに虹が見えると良いですね。

◎ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介 会長 田崎 博実

東京武蔵府中RC 副会長 倉田 敏子様
〃 創立30周年事業実行委員長 遠藤 泰夫様

◎会務報告 会長 田崎 博実

先週、花見例会前に理事会を行いました。①奉仕プロジェクト・ラオス小児病院支援の提案があり、重点奉仕活動事業費から27万5000円の支出する事②5月30日の夜例会を座禅例会とする事③最終例会の会費として5000円を徴収する事、以上3件を承認しました。なお、各委員会委員長におかれましては、活動報告書を提出するようお願いいたします。締切は5月9日とします。最後に青年交換派遣生の募集が来ています。詳しくは事務局迄。

◎幹事報告 幹事 峯岸 忠

【配布】①Rの友4月号②東京武蔵府中RC創立30周年ご案内

【回覧】①東京武蔵府中RC創立30周年ご案内②ガバナー月信4月号、奉仕のかわら版③2017-18年度多摩東グループIMの御礼状④ハイライトよねやま217号⑤京浜グループ「インターシティー・ミーティング」開催のご案内⑥多摩防犯協会「生活安全だより」

他クラブ例会変更は事務局へお問い合わせください。

※台湾東部地震義援金18,040円を4/3地区へ送金致しました。

◎お客様ご挨拶

みなさまこんにちは。東京武蔵府中RC副会長の倉田と申します。東京多摩グリーンRCの皆様には同じ地区という事でお力添え頂き有難うございます。また例会のお時間を頂戴いたしましてありがとうございます。本日は実行委員長の遠藤とともに6月9日(土)開催の当クラブの創立30周年記念式典のご案内にまい

りました。東京多摩グリーンロータリークラブの会員の皆様にもぜひ多数ご参加頂きたく、ご多用の事と存じますが、よろしくお願い致します。遠藤からもご挨拶させていただきます。



みなさん、こんにちは。実行委員長の遠藤です。今回は式典の中で講演など眠くなるようなことは行わない、楽しい式典と懇親会にしたいと思っております。是非ご出席頂ければと存じます。

—東京武蔵府中RC創立30周年式典および祝賀会—
平成30年6月9日(土) 府中の森芸術劇場にて
式典 15:30~16:50 祝賀会 17:10~18:30

◎次年度会務報告 次年度会長 三田みよ子

①多摩東グループガバナー補佐よりロータリーの平和フェローカウンセラーとして1名会員を出してほしいとの依頼あり、堤会員へ依頼、快諾頂いている。②4/16地区の研修協議会に参加。私と菊池幹事と大松会員で出席。服部次年度ガバナーより会員増強、30~40代の若い方々及び女性会員を特に入会へ導いてほしいとの方針あり。③RCの広報、交流を盛んにしたいとの事で、アプリの開発を行っている。奉仕プロジェクトについては大松会員よりお話をお願いします。

(大松会員) 研修協議会では、今まではRCの奉仕活動は歴史的にも各クラブで独自に行っていた経緯があるが、少し変わってきて、地元で活躍しているボランティア・市民団体との協働作業に軸足が移っているように感じた。RCC(ロータリー地域社会協働隊)というのうがって地域団体とのタイアップを行っている組織があるので、是非利用してほしいとの事。

【委員会報告】

◎各委員会・他

★次年度会報・記録委員会炉辺会合

委員長 小泉 博

本日の例会後第一回炉辺会合をロビーラウンジのデュエットにて開催予定。委員の皆様、ご出席下さい。

★ラオフレズ小児病院支援

ロタフェロー委員会 関岡 俊二

赤尾和美さん(ラオフレズ)への支援。2年前より針な
会長 田崎 博実 幹事 峯岸 忠 会報・記録委員長
入沢修自 副委員長 吉沢洋景 委員 大松誠二 関岡
俊二 小泉 博 遠藤 二郎

しの注射器をお送りしている。赤尾さんへ確認した所、今回も同じ注射器の希望があり、お送り予定。合計27万5000円。テルモの注射器、20個入り200個、段ボール17箱をお送り予定。赤尾会員が6月20日の例会へ出席予定なので、現地のご報告など頂く予定。

◎出席報告		出席奨励委員会		入沢 修自	
会員総数				28名	
出席義務免除者				7名	
出席者数	出席義務者			16名	
	出席免除者			7名	
計				23名	
出席率	23/28	=	82.14%		
第1266回例会	(4/6)	訂正出席率	62.96%		

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 瀬戸 武

- 遠藤泰夫様 本日は当クラブの創立30周年記念式典のPRに例会の貴重なお時間を頂き有難うございます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。
- 倉田敏世様
- 田崎 博実 本日は雨があがって良かったですね。
- 峯岸 忠 武蔵府中RCの副会長・実行委員長様ご苦労様です。会員の皆様30周年に参加しましょう。
- 初野 有人 遠藤様 倉田様ようこそいらっしゃいました。
- 関岡 俊二 明日からは天気の様ですね。
- 森本 由美 久しぶりの例会です。あちこちの藤のお花がきれい！！
- 宮本 誠 久しぶりの、まともな例会ですね。
- 大松 誠二 奉仕プロジェクト企画会議での盛んな意見を期待しています。
- 三田みよ子 お客様ようこそ 奉仕プロジェクト会議、皆様の活気のあるご意見をお願いします。
- 堤 香苗 純平が、夏に短期留学したいと言ってくれました。がんばって英語の勉強してくれるといいな。
- 伊澤ケイ子 お客様ようこそ。
- 菊池 敏 お客様ようこそ！先週の花見例会は寒かったですネ。
- 小坂 一郎 速いものです 一周忌が過ぎました感謝。
- 小泉 博 東京武蔵府中RC倉田様 遠藤様ようこそ。
- 足立潤三郎 お客様ようこそ 気温の乱高下体調に気をつけよう。
- 守田 亨 武蔵府中RC 倉田副会長様 遠藤委員長様 ようこそお越し頂きました。
- 村上 久 いつまでも寒いです。
- 田村 豊 お客様ようこそ。
- 瀬戸 武 BBQご利用ありがとうございました。

本日の合計¥27,000 (累計¥816,201)

クラブ協議会 【次年度奉仕プロジェクト企画会議】

司会進行 次年度幹事 菊池 敏

次年度会長 三田みよ子

◎開会挨拶

第二回の奉仕プロジェクト会議を開催します。第一回から入沢さんが熱心に活動頂いており、良い形で進んでいます。本日は色々な意見が出て、三田年度に良いプロジェクトが出来ると期待しています。

◎奉仕プロジェクト進捗状況

奉仕プロジェクト統括委員長 入沢 修自

第一回クラブ協議会后奉仕プロジェクト関連委員会にて、事業対象を絞る事になり、子供たちの為の事業を中心に行うという事で決定。前年度まで峯岸会員も団長でいらした少年消防団と連携の中でRCもアイディアを出して、新しいものを作り上げていきたいと考えている。まず、峯岸会員から少年消防団の事を伺いたいと思います。

(峯岸会員) 消防少年団には20年以上在籍している。今、一番問われているのは様々な場所でのリーダーシップを持って行動できる子供達の育成。これを目標に活動している。年間カリキュラムが決まっているので、RCとのコラボとなると、内容決定後消防署へ提案という形になる。22日に入団式があり、田崎会長も出席予定。現在、総勢59名にて活動中。RCの皆さんと共に活動できる機会があれば良いと思います。

(入沢委員長) 地域に関心を持って活動する子供達は貴重な存在、こうした子供達が増えることが多摩市が良くなることに繋がっていくと感じた。今年度の団長さんからも是非お願いしたいとお声を頂いている。本日の会議では少年消防団を巻き込みRCが共に出来る活動について活発に議論が出来れば良いと思う。

◎意見交換のコーナー コーディネーター 大松 誠二

方向としては、消防少年団への支援という事。第一回の会議では他に、市内の子ども食堂への支援等複数案も出た。どれも魅力的な企画なので、何らかの形で継続的に検討していけたら。既存に乗る訳ではなく、RCの独自性も出しながら、協働作業が出来れば。消防少年団への質問やご意見を頂ければと思う。

(峯岸会員) 子供達が一番楽しみにしているのは野外活動。子供達の救急についての知識はかなりある。

外部支援はなし、市から援助と、班費と入会金のみ。

(田村会員) 消防団と少年消防団とは密接に関わりはありますか？

(峯岸会員) 消防団は市、消防少年団は消防署の管轄なので、あまり関わりはなし。

(森本会員) RC会員も救護訓練などの基礎知識を一緒に勉強させて頂き数年続ける事が大切。

(吉沢会員) 救急病院などで救急の場面を見学して頂く機会を提供するのはどうか？！

◎会議の統括

委員長 入沢 修自

貴重なご意見ありがとうございました。実行委員会形式で具体的な所を詰めていきたいと思っています。以上の内容でご承認いただけますか？(拍手)ありがとうございました。今後、見学の機会も作りたいと考えています。

◎閉会点鐘

会長 田崎 博実

少年消防団との連携という方向性で、奉仕プロジェクトを企画する事になるのでしょうか。何とかプロジェクトを具体化させていそうですね。(今週の担当 田村 豊)